



事業案 視力



学ぶ

- ・眼科専門家をクラブに招き、治療をしないと失明を招きかねない一般的な眼病について、ライオンズとレオに教えてもらう。
- ・「ライオンズ・アイヘルス・プログラム」を役立てて失明の予防について学び、クラブの仲間にも学ばせる。
- ・目の見えない、または弱視の人を招き、動作・移動・日常生活に役立っている技術について話してもらう。
- ・ハドレー盲学校の無料オンラインコース「失明者基本コース」を履修し、失明への理解を深める。
- ・クラブで食事を出し、目隠しをして食べることで失明への認識と共感を高めるよう、会員に促す。

行動する // 初級

- ・中古眼鏡を収集して最寄りのライオンズ眼鏡リサイクルセンターに送付する。
- ・地元の学校、図書館、高齢者施設のために点字図書、大活字図書、オーディオブックの収集活動を行う。
- ・目の見えない人々のために、ボランティアで本や雑誌を録音する。

行動する // 中級

- ・地元の眼科医療専門家と協力し、幼児、学童、あらゆる年齢層の視力検査など、地域にさまざまな検査を提供する。
- ・ライオンズ・アイヘルス・プログラムの教材を役立てて、一般の人々を対象に行事を開くことで、目の健康を促進し、失明の原因となり得る一般的な眼病への認識を高める。
- ・世界視力デーの行事を主催する。
- ・視覚障害を持つ生徒のスポンサーとなり、キャンプ、コンテスト、その他の活動に参加させる。
- ・視覚障害を持つ児童や成人の地域芸術プログラムを設ける。
- ・アイバンクと協力し、角膜提供の重要性を訴える。
- ・目の見えない人々や弱視の人々が利用できる地域の資料とサービスの一覧を作る。
- ・視覚障害を持つ児童や成人を対象としたレクリエーション・キャンプ、リハビリ施設、または職業訓練施設でボランティアを行う。
- ・視覚障害を持つ児童と持たない児童のインクルーシブ・スポーツ行事を実施する。
- ・白い杖を購入して視覚障害を持つ地域の人々に寄付するための資金獲得活動を行う。

行動する // 上級

- ・地元の雇用主と協力し、従業員視力検査プログラムを設ける。
- ・地元の眼鏡店との協力で割引券や引換券を作り、恵まれない人々が割引価格や無料で眼鏡を受け取れるようにする。
- ・目の見えない、または弱視の学童、労働者、高齢者を対象とした送迎プログラムを企画する。
- ・「ビーブ・ベースボール」の試合やトーナメントを主催する。
- ・資金獲得または労力奉仕によって盲導犬訓練プログラムを支援する。
- ・視覚障害を持つ人々がそのニーズの変化に応じて資料を入手できるよう、支援技術図書館を設ける。
- ・触覚、嗅覚、聴覚、味覚を使う、植物、水を使った造作、彫刻を配した「感覚の庭」を作る。点字または録音による標識を設ける。
- ・盲学校と提携し、そのカリキュラム、支援技術、メンテナンスのニーズに対応する。
- ・オリエンテーションや移動支援専門家と提携し、視覚障害者を受け入れているクラスの教師や職場の雇用主に継続的な支援を提供する。

